5.環境管理および環境コミュニケーションの推進

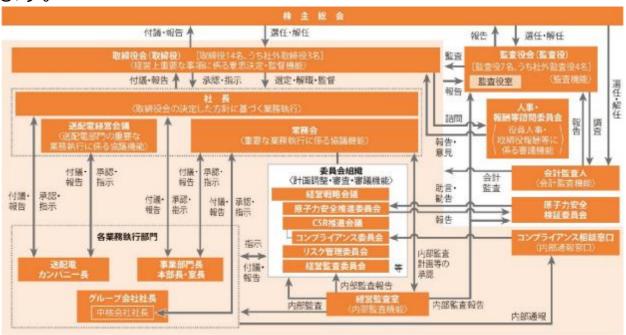
- ・ISO14001システムを踏まえた環境管理システムによる 継続的な改善および法令の遵守
- ・地域社会やお客さまとの環境意識啓発活動の積極的な 展開および環境情報の積極的な公開

ISO14001システムを踏まえた環境管理システムによる継続的な改善および法令の遵守

○コーポレート・ガバナンス

関西電力グループは、事業運営の透明性・健全性を確保しつつ、持続的な企業価値の向上を実現するために、コーポレート・ガバナンスの充実を経営上重要な取組みと位置づけ、その実現に努めています。

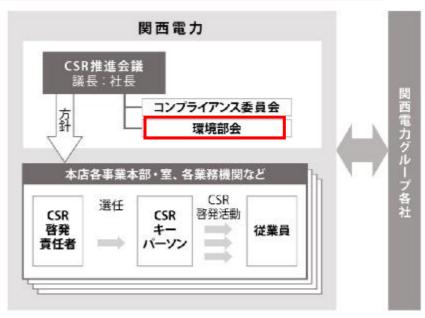
環境法令遵守状況については、監査部門による業務監査を実施しています。



○CSR推進体制

当社は社長を議長とする CSR推進会議を設置し、当 社グループ全体のCSR推進 に関する総合的な方針を策 定し、具体的な活動を展開 しています。専門的な課題 は「環境部会」など下部組 織で検討を重ねています。

⇒詳細は、「関西電力グループレポート2018」をご覧ください。



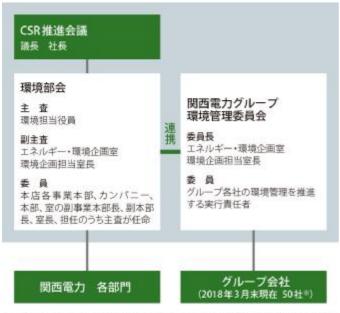
ISO14001システムを踏まえた環境管理システムによる 継続的な改善および法令の遵守

■環境管理の推進体制

当社グループは環境負荷および環境リスクの低減に努めるため、 当社ならびにグループ会社が一体となり、**ISO14001**の考え方を取り入れた環境管理システム(環境管理責任者:社長)を構築しています。当社においては「**CSR**推進会議『環境部会』」、グループにおいては「関西電力グループ環境管理委員会」を毎年開催し、具体的行動計画「エコ・アクション」の策定やチェック・アンド・レビューの実施による継続的な改善を通じた環境負荷の低減および環境法規制の遵守に努めています。

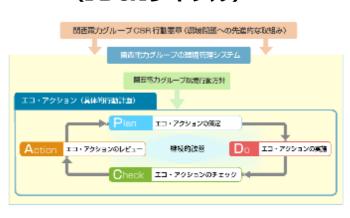
環境管理の状況については、エネルギー・環境企画室が事業部門 およびグループ会社とコミュニケーションを実施し、必要に応じ助 言・指導等をおこなっています。

○関西電力およびグループの 環境管理推進体制



※連結子会社69社および特分法適用会社4社のうち、環境負荷の小さい会社等を 除いた50対

・当社の環境管理システム (PDCAサイクル)



ISO14001システムを踏まえた環境管理システムによる継続的な改善および法令の遵守

■法・条例などの遵守

環境に関して規制を受ける法、条例の遵守に努めています。

また、発電所周辺の関係自治体との間で締結している「環境保全協定」については、確実に遵守に努めており、協定の違反はありませんでした。なお、2017年度、これら環境関連の法、条例、協定について、国、自治体などから指導、勧告、命令などを受けた事例はありません。

■環境教育・意識啓発の実施

関西電力グループ環境行動方針を理解し、実践できる人材を 育成するために社員への教育を実施しています。

具体的には、各事業所への環境担当スタッフを対象とする専門教育、全従業員を対象に社会や当社グループにおける環境への取組みに関すル知識を付与する一般教育を実施しています。

地域社会やお客さまとの環境意識啓発活動の積極的な展開および環境情報の積極的な公開

■環境コミュニケーションの推進

環境情報を積極的に公開するとともに、持続可能な社会の構築に向け、地域社会やお客さまと一緒に環境について考え、行動する環境意識啓発活動に積極的に取組んでいます。

○自治体などと連携した地域社会での環境取組み

自治体主催の環境イベントや清掃活動、地元の小学校での環境教育などを通じて、地域のみなさまと環境について考え、当社の取組みに関するご意見を伺うなど、環境コミュニケーションに取り組んでいます。

○「関西電力グループ環境月間」での取組み

毎年6月を「関西電力グループラン環境月間」と定め、グループ一体となり、清掃活動をはじめ、植樹活動、環境イベントへの出展、学校への環境出前教室などを積極的に展開しています。当社グループは、今後もこうした環境への取組みを続けていきます。

地域社会やお客さまとの環境意識啓発活動の積極的な展開および環境情報の積極的な公開

○ホームページによる環境情報発信

より多くのお客さまに当社の環境への取り組み姿勢を知っていただくために、ホームページ「環境への取組み」では、電気の低炭素化をはじめ、廃棄物のリサイクルや各地域での環境コミュニケーションなど、さまざまな取組みを発信しています。さらに、環境問題を身近な問題としてとらえ、自主的に取組んでいただけるよう環境学習コンテンツも開設しています。

